

八戸市 櫛引八幡宮を清掃 例大祭準備へ協力

八学光星生 今年も地域貢献

八戸市の櫛引八幡宮でこのほど、八戸学院光星高校の生徒たちが10月1日の秋季例大祭の準備作業や境内



秋季例大祭のためのちょうちんを取り付ける
八学光星高の生徒たち＝八戸市の櫛引八幡宮

清掃の奉仕を行った。地域貢献活動の一環で、今年で3年目。

同校工業技術科工業技術コースの3年生と普通科総

合学習コースの1、2年生合わせて約50人が参加。同社の崇敬者でつくる敬神会のメンバーらとともに、拝殿や明治記念館の清掃、

境内の案内板の拭き掃除、例大祭のちょうちんの取り付けなどを行った。

バケツで掃除用の水を運んだ川端晃斗さん（1年）は「奉仕は初めて。汚れが

きれいになり、達成感がある」と話した。権禰宜の營田賢さんは「神社を支えて

くれている人たちが高齢化しており、若い人たちの協

力はありがたい。神社に親しんでもらうきっかけにも

なればいい」と語った。

同校は例大祭後の10月6日に今年2度目の奉仕を行う予定。

今年の例大祭は、新型コロナウイルスの影響で例年実施している流鏝馬や少年相撲大会などは中止し、神

職のみで執り行う。

（近藤弘樹）